16 熟語の構成・三字熟語・四字熟語

要点のまとめ

熟語の構成

▪二字熟語の構成

❶似た意味の漢字を組み合わせたもの	例 計測（計る＝測る） 温暖（温かい＝暖かい）
❷反対の意味の漢字や、対（つい）になる漢字を組み合わせたもの	例 勝敗（勝つ↔敗れる） 男女（男↔女）
❸上の漢字（どんな・どんなふうに）が下の漢字を修飾するもの	例 新人（新しい→人） 急行（急いで→行く）
❹下の漢字が上の漢字の目的や対象（「……を」・「……に」）を示すもの	例 通学（通う→学校に） 作曲（作る→曲を）
❺上の漢字と下の漢字が主語（「……が」）と述語（どうする）の関係にあるもの	例 国営（国が営む） 日没（日が没する）
❻打ち消しなどの接頭語や、意味を付け加える接尾語が付くもの	例 非常 不運 未知 第一 御礼 陽性 酸化 突然
❼同じ漢字を重ねたもの（畳語）	例 延々 刻々 少々 堂々 転々 面々
❽三字以上の熟語を省略したもの	例 高校（高等学校） 農協（農業協同組合）

▪主な三字熟語の構成

❶上の二字熟語が下の一字を修飾するもの	例 運動会（運動の→会）
❷上の一字が下の二字熟語を修飾するもの	例 新学期（新しい→学期）
❸打ち消しの接頭語や、意味を付け加える接尾語が付くもの	例 非常識 未承認 積極的 温暖化
❹三字が対等に並んでいるもの	例 上中下 市町村

▪主な四字熟語の構成

❶似た意味の二字熟語を組み合わせたもの	例 悪戦苦闘
❷反対や対になる意味の二字熟語を組み合わせたもの	例 質疑応答
❸上と下の二字熟語が主語と述語の関係にあるもの	例 意気消沈
❹上の二字熟語が下の二字熟語を修飾するもの	例 携帯電話
❺四字が対等に並んでいるもの	例 春夏秋冬

四字熟語

例 **異口同音**（いくどうおん）…多くの人が口をそろえて同じことを言うこと。注意×異句

一期一会（いちごいちえ）…生涯に一度の出会い。

意味深長…裏側に深い意味があること。注意×慎重

危機一髪…非常に危険であること。注意×一発

言語道断（ごんごどうだん）…言葉で表現できないほどひどいこと。もってのほか。

千変万化（せんぺんばんか）…さまざまに変化すること。

単刀直入…いきなり本題に入ること。核心を突くこと。注意×短刀

確認問題

1 熟語の構成 次の熟語の構成の説明に合っている熟語を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

① 上の漢字と下の漢字が主語と述語の関係にあるもの

② 似た意味の漢字を組み合わせたもの

ア 帰郷　イ 地震　ウ 進退　エ 道路

① ［　　］　② ［　　］

ポイント それぞれの漢字の意味を確認して構成を捉える。漢字の意味は、漢字を訓読みしたり、熟語を作ったりするとわかりやすい。例アは「故郷に帰ること」という意味。

2 熟語の構成 次の熟語と同じ構成の熟語を後から二つずつ選び、記号で答えなさい。

①送迎　②無知　③熱湯　④着席
ア不便　イ英語　ウ開店　エ淡々　オ非凡　カ激流
キ絵画　ク国連　ケ難易　コ市営　サ洗顔　シ新旧

①［　　］［　　］　②［　　］［　　］　③［　　］［　　］　④［　　］［　　］

ポイント　各漢字の意味と熟語の意味とを確認して、構成を捉える。①は「送りと迎え」。②は「知識が無いこと」、③は「熱い湯」、④は「席に着くこと」。

3　三字熟語の構成　次の熟語の構成の説明に合っている熟語を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

①　上の二字熟語が下の一字を修飾するもの
②　上の一字が下の二字熟語を修飾するもの
③　打ち消しの接頭語や、意味を付け加える接尾語が付くもの

ア　美術館　イ　無条件　ウ　松竹梅　エ　大自然

①［　　］　②［　　］　③［　　］

ポイント　まず三字の熟語が一字と二字に分かれるかどうかを確かめる。「○＋○○」で上の一字が接頭語でなければ、上の一字が下の熟語を修飾するもの。「○○＋○」で下の一字が接尾語でなければ、上の熟語が下の一字を修飾するもの。なお、一字ずつ三つに分かれるものは、三字が対等に並んだ三字熟語。

4　四字熟語の構成　次の構成の四字熟語を、下の二字熟語を組み合わせて一つずつ作りなさい。

①　反対の意味の二字熟語を組み合わせたもの
②　上と下の二字熟語が主語と述語の関係にあるもの

周到　無欠　用意
無実　有名　完全

①［　　］　②［　　］

ポイント　二字熟語の意味を確認して、構成に合わせて組み合わせる。

5　熟語の構成　「潜水」と同じ構成の熟語を次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア　欠損　イ　国立　ウ　巧拙　エ　就職

［　　］

ポイント　「潜水」は「水に潜ること」。選択肢の熟語の意味を確認して、それぞれの構成を捉える。

6　四字熟語　次の□に当てはまる漢字を書き、下の意味を表す四字熟語を完成させなさい。

①　□日　秋　…とても待ち遠しいこと。
②　□往　□往　…あわてふためいて、あっちへ行ったりこっちへ来たりすること。
③　空□絶　…後にも先にも例がないほど珍しいこと。
④　絶□絶　…危険な状態に追い詰められてどうにもならないこと。

ポイント　意味を参考にして漢字を当てはめる。四字熟語は、漢字、読み、意味をセットにして覚える。

7　四字熟語　――線の四字熟語が正しく使われているものを次から一つ選び、記号で答えなさい。〈栃木〉

ア　この部屋は清廉潔白に保たれている。
イ　自然豊かな我田引水の土地に暮らす。
ウ　国では森羅万象の保護を進めている。
エ　彼女は順風満帆な人生を送っている。

［　　］

ポイント　ア「清廉」も「潔白」も心の清らかさを表す言葉。イは「自分の田に水を引く」意からできた言葉。エ「順風」も「満帆」も船の進みやすい状態をいう言葉。